

学校番号	415
------	-----

令和4年度 国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	「高等学校 精選言語文化」 (第一学習社)						
副教材等	高校国語入門 基本 (第一学習社) LT 現代文 1 (浜島書店) 改訂版 古典文法要点整理ノート (数研出版) 新訂版 最新国語便覧 (浜島書店)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年では高校全教科及びこれからの生活の基礎になる読むこと・書くことを習得します。さらに進学後や社会に出てから必要な言語や習俗に関する教養を養います。</li> <li>・古典については初歩的な古文・漢文を学びます。基礎的な文法を学び、各自で古典の内容を理解することをめざします。また現代語に繋がる古語の理解を深め、「言葉の歴史(変遷)」について考えましょう。</li> <li>・古典・小説ともに描かれている登場人物の心情を適切に読み取ることを心がけましょう。</li> <li>・授業内の課題はもちろんのこと、提出物、小テストなどにも目的を理解して取り組みましょう。</li> </ul>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。</p> <p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1 学期	古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話の面白さや人間描写の巧みさを知る	a: 古文を読むことに役立つ、文語の決まりを身につけている。 b[読]: 文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取っている。 c: 語句や表現に即して、物語の展開を読み取ろうとしている。	定期 考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	[教材]児のそら寝 (宇治拾遺物語)				
	古典の文章に慣れるとともに、古文における人物造形の面白さを読み取る	a: 古文を読むことに役立つ、文語の決まりを身につけている。 b[読]: 文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取っている。 c: 語句や表現に即して、物語の展開を読み取ろうとしている。	定期 考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	[教材]絵仏師良秀 (宇治拾遺物語)				
	古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを知る	a: 古文を読むことに役立つ、文語の決まりを身につけている。 b[読]: 文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取っている。 c: 語句や表現に即して、物語の展開を読み取ろうとしている。	定期 考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	[教材]なよ竹のかぐや姫 (竹取物語)				
	古文を読むための基礎知識として、動詞の種類と活用を習得する	a: 古文を読むことに役立つ、文法の知識を身につけている。	定期 考査 小テスト		
[教材]文法入門 動詞					
2 学期	主体的に読書し、内容を把握しようとする	b[書]: 内容を把握し、構成や表現方法に工夫を凝らして記述する。 c: 読書を通して感じたことや考えたことを主体的に表現できる。		ワークシート	ワークシート
	[教材]読書感想文を書く				
	小説という文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確にとらえる。	a: 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[読]: 表現や展開を的確に読み取っている。 c: 人物、情景、心情などをどのように書き手が描いているのかを捉えようとしている。	定期 考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	[教材]羅生門				
『徒然草』に表れた作者のものの見方、感じ方を捉える	a: 形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。 b[読]: 文章を通して、登場人物の行動と心情を読み取っている。 c: 物語の展開を理解し、登場人物の心情を読み取ろうとしている。	定期 考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート	
[教材]丹波に出雲といふ所あり (徒然草)					

※令和4年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する [教材]芥川・筒井筒 (伊勢物語)	a:形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。 b[読]:文章や和歌を通して、登場人物の行動と心情を読み取っている。 c:物語の展開を理解し、登場人物の心情を読み取ろうとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	古文を読むための基礎知識として、動詞・形容詞・形容動詞の種類と活用を習得する [教材]古典文法 動詞 形容詞・形容動詞	a:古文を読むことに役立つ、文法の知識を身につけている。	定期考査 小テスト		
	訓読のきまりを理解する [教材]漢文の学習 訓読に親しむ(一)~(三)	a:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身につけている。	定期考査		
	小説という文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確にとらえる。 [教材]夢十夜	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[読]:文章の形態や文体の違いによる特色について理解し、表現や展開を的確に読み取っている。 c:人物・情景・心情について学ぼうとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。 [教材]漁夫之利(戦国策) 狐借虎威(戦国策)	a:基本的な句法・語法を理解している。 b[読]:文章の組み立てや骨組みを的確に捉え、話の展開を理解している。 c:現在も残る故事について興味を持ち、内容を深く知ろうとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	古文を読むための基礎知識として、形容詞・形容動詞・助動詞の種類と活用を習得する [教材]古典文法 形容詞・形容動詞・助動詞	a:古文を読むことに役立つ、文法の知識を身につけている。	定期考査 小テスト		

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[ 話／聞、書、読 ]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … ( ) 時間
- ・書くこと … ( 5 ) 時間
- ・読むこと … ( 65 ) 時間